

事業説明シート(概要説明書)

○事業の位置付け

事務事業名	観光事業	事業期間	
事業担当部・局、課、担当名	産業振興部 商業観光課 観光担当	予算科目	01-070103-050000
総合計画の位置付け	04 基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	対象・受益者	観光客・市民
	02 ②<熟成> 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる		
	02 2 まちのにぎわいづくりに結びつく産業を展開する		
根拠法令(上位施策事業名)		対象者数(全住民に対する割合)	人(%)
事業開始・継続の背景	平成22年に策定した「平塚市産業振興計画」で、平塚市の観光を活性化させることにより、平塚市の様々な経済活動をより活発にしていくため、観光を産業として位置づけ、地域資源の観光化と広域観光の推進を進めております。		
目的・目標	一般社団法人平塚市観光協会や湘南地区観光振興協議会等の活動を通して、新たな観光資源の発掘等を図るとともに、観光の広域化を進めることで観光の振興を図り、もって経済や産業の活性化に繋がります。		

○事業の概要、年度別事業内容、事業費

実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	■業務委託又は指定管理 (委託業務名と委託先) 起業支援型地域雇用創造事業委託料 (一社)平塚市観光協会		■補助金〔直接・間接〕 (補助金名と補助先) 平塚市観光協会事業補助金 (一社)平塚市観光協会	
	<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先)			■その他 神奈川県観光振興対策協議会負担金 湘南地区観光振興協議会負担金 神奈川県観光協会負担金	
事業の概要	既存の観光資源の魅力アップと新しい観光資源の発掘とともに地場産業との連携を図り、さらに近隣市町との広域観光を進めるために、(一社)平塚市観光協会への財政的な支援(補助金)を行うとともに、湘南地区観光振興協議会等へ負担金を支出しています。				
事業詳細	<p>(一社)平塚市観光協会では、例年行っている観光風景写真コンクールなどの事業を実施するとともに、地域資源の観光化を進めるため、「湘南ひらつか七福神」を制定し、七福神ぐるりウォークを実施するなど新たな観光資源の発掘や、産業間連携を視野に、あじの開き干し体験を取り入れたモニターツアーなどの体験型観光ツアーの掘り起こしを行っています。これに対し市は、運営費と事業費に対しての補助を行っています。補助金は観光協会の人件費、業務費、事業費を対象として、会費収入等を差し引いた金額の補助を行っています。</p> <p>一方、広域観光を推進するため、神奈川県観光振興協議会や湘南地区観光振興協議会等では、会員自治体等合同での観光キャンペーンの実施や観光情報の発信に取り組んでいます。これに対し市は、事業費に対しての負担金を支払っています。</p> <p>なお、平成25～26年度については、本市の観光振興と雇用の創出を目的として、県の補助金を活用して、「婚活」を切り口とした交流イベントや本市の観光スポット等を巡るバスツアーを実施するとともに、(一社)平塚市観光協会のホームページのリニューアルなど観光情報の充実を図っています。これに対し市は、NPO法人湘南ウェディングサポート、観光協会に委託料を支払っています。</p>				
(単位:千円)		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算見込額	平成26年度 予算額
財源内訳	国庫支出金	0	0		0
	県支出金	6,300	0		36,900
	起債	0	0		0
	その他 特財	0	0		0
	一般財源	14,210	12,683		12,183
事業費(A)		20,510	12,683	28,563	49,083
内訳	職員(人)	1.05	1.05	1.05	1.15
	再任用(人)	0	0	0	0
人件費(B)		8,510	8,416	8,346	8,985
フルコスト(A+B)		29,020	21,099	36,909	58,068
事業費内訳 (平成25年度)		平塚市観光協会事業補助金 13,700,000円 神奈川県観光振興対策協議会負担金 180,000円 湘南地区観光振興協議会負担金 243,000円 神奈川県観光協会負担金 60,000円 平成25年度緊急雇用創出事業臨時特例基金市町村補助金を利用した 地域資源活用及び交流促進事業(婚活を切り口とした観光振興事業) 8,400,000円 地域観光資源情報発信事業(観光協会HPのリニューアル) 5,980,000円			

○事業の実績

指標設定理由等						
活動指標①	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
上記以外の成果	観光協会の一般社団法人化 観光協会のHPリニューアルによる観光情報発信事業の強化 湘南地区観光振興協議会で「湘南まるごとガイド」の発行とアプリを作成 湘南地区観光振興協議会で圏央道開通を前に埼玉県でアクセス向上による観光をPRしました。					
平成25年度の主な取組と成果						
平成25年4月1日一般社団法人へ移行した平塚市観光協会の支援をしました。また、平塚市観光協会が10月から観光協会ホームページのリニューアルに取り組み3月に更新、平塚市の観光資源の情報発信を強化しました。また、県内及び湘南地区の自治体等と連携して県外キャンペーンを実施するなど広域観光の推進を図りました。						

○事業分析

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事業分析	必要性 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	産業振興計画（H22年策定）では、観光業を産業と位置付け振興するとともに、商業など他の分野の産業と連携させることで産業全体の活性化を図ることとしており、観光関係団体等への支援や連携が求められています。	●高 ○低
	有効性 <input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> その他	観光協会を支援することで、民間手法による収益事業の導入など新しい視点での取り組みが可能です。また、各協議会へ参加することにより広域での取り組みなどが可能となっています。	●高 ○低
	妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制（人員配置、業務分担） <input type="checkbox"/> その他	観光協会、各協議会は本市と同じ方向で観光振興に資する事業を展開しており、これらの団体等へ支援、参加し、連携して事業を推進することは妥当です。	●高 ○中 ○低
	効率性 <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法（民活の余地、事業形態の検討） <input type="checkbox"/> その他	本市が企画し、観光協会が実施するなど役割分担の下での事業実施が可能です。また、各協議会への参加により事業実施においてスケールメリットを追求することが出来ます。	○高 ●中 ○低

今後に向けた課題の分析、課題に対する考え方

観光協会の法人化に伴い、収益性のある事業の実施などを行い、自己資金での事業展開ができるように、市と商工会議所が連携して暫くの間、支援、協力をしていく必要があります。今年度は緊急雇用創出事業の地域観光資源情報発信事業が継続されることからこれを活かし、引き続き民間の視点で活性化できる人材雇用や事業創出等の体制づくりも必要となっています。

○次年度以降の取組

平成27年度以降の取組方針

平成26年6月の観光協会の市民プラザへの移転に伴い、観光情報の発信や収益事業の研究、検討を支援していきます。その各新規事業が、軌道に乗り、自主財源の確保が安定して可能となるよう今後も協力していきます。

事業としては、平成26年度末までに、圏央道(相模縦貫道部分)の全線開通をはじめ本市への交通アクセスが大幅に改善されるなど、社会経済状況が大きく変化することが想定されることから、平成26年度中に本市の観光振興に資する事業と(一社)平塚市観光協会の事業の見直しを行う予定です。

従って、平成27年度以降の取組については、①本市への交通アクセスの大幅改善、②大型商業施設の出店等を視野に入れた事業を市と(一社)観光協会が連携して展開することになります。

一方、各協議会における取組については、圏央道(相模縦貫道部分)開通等を視野に入れたキャンペーンなどを中心に実施し、特に湘南地区観光振興協議会では、北関東方面をターゲットにしたキャンペーンと情報発信を行っていく予定です。

○参考資料

比較参考値(他自治体での類似事業の例など)

平成24年度観光協会補助金

平塚市	11,700,000円
鎌倉市	40,752,150円
藤沢市	62,220,227円
茅ヶ崎市	27,689,326円
大磯町	14,694,000円
二宮町	9,300,000円

平塚市の類似・関連事業(同一目的事業等)